

令和6年度（2024）日本語クラブ（前半）

1. みんなでバレーボールをしよう（令和6年6月2日）

【ミニバレーボール大会】

国籍もバラバラの35名でミニバレーの試合を行いました。日本人が中心になって日本語で会話をすすめることができました。日本語でチームを応援したり、励ます言葉も聞きました。

【ティーパーティー】

バレーボールのあとは、お茶と持ち寄りのお菓子を楽しみながらの休憩タイム。川南交番から「自転車の盗難注意」「自転車のルール」についてのお知らせの時間をとり、その後、ジェスチャーゲームを楽しみました。



2. 浴衣の着付けと茶道（令和6年8月4日）

【浴衣の着付け体験】

着物の歴史」や「着物と浴衣の違い」などについて講話を聞いた後、実際に自分で浴衣を着る練習をしました。参加者のほとんどが浴衣や着物を着たことがなく、「自分で着るのは難しい！」と浴衣の着付けに挑戦しました。

【茶道体験】

浴衣に着替えて、次は茶道体験。お茶をいただく際の挨拶やお辞儀、正座など丁寧に教えてもらいながら茶席を体験しました。普段飲んでいるペットボトルのお茶と違う！とびっくり。貴重な日本文化の体験となりました。



令和6年度（2024）日本語クラブ（後半）

3. インドネシア料理教室

（令和7年1月19日）

【インドネシア料理教室】

町内在住のインドネシア人のみなさんの協力のもと、インドネシアの伝統料理ソトとガドガドを調理しました。グループに分かれて調理しましたが、各グループとも日本人とインドネシア人がほぼ同数でした。料理完成後は会話を楽しみながらの食事となりました。

【ホンピンパ大会】

「ホンピンパ」はインドネシアのじゃんけんのようなゲーム。「じゃんけんほい」というように「ホンピンパ」と言って手のひらまたは甲を出し、少なかった人が勝ちというゲーム。料理教室終了後には、このホンピンパで勝った人に「ナスタ」と「クルブック」というインドネシアのお菓子をプレゼントしました。



4. お花見

（令和7年3月23日）

【お花見】

日本の伝統的な習慣であるお花見を開催しました。まだ桜が開花していなかったものの、暖かく春らしいお天気の中、参加者でピクニックと会話を楽しみました。

【ポットラック】

それぞれが母国の料理やお菓子を持ち込むポットラック形式で、手作りのインドネシアのお菓子や中国のお菓子、日本のお弁当などいろいろな国の手作りの食べ物が集結し、料理の名前やレシピについて話すなど会話が弾みました。

